

Hommage à Claude Confortès

Photo : Laurent Mezzini

祝祭の夜

サティとフランス六人組

第一次大戦後、パリに集った芸術家たちの祝祭の日々
～ 狂乱の時代 *Les Années folles* ～

SOIR DE FÊTE

SATIE ET LE GROUPE DES SIX
CABARET LYRIQUE

エリック・サティ
&

デュレ, オネゲル, ミヨー, タイユフェール, プーランク, オーリック
Satie, Durey, Honegger, Milhaud, Tailleferre, Poulenc, Auric

奈良ゆみ：ソプラノ

Yumi Nara : soprano

渡具知愛：ピアノ

Ai Toguchi : piano

八木清市：演出

Seiichi Yagi : scénographie

山川篤志：照明 (株式会社エスエルアイ)

Atsushi Yamakawa : lumières

パリの1920年代は「狂乱の時代」と呼ばれる。シャンパン、ダンス、演劇、高級ファッション、絵画、彫刻、建築、映画……、すべてが爆発した。エッフェル塔と凱旋門の足もとで、「光の都」パリで。

音楽家たちと詩人たちは祝祭をあげる。第一次大戦後の平和を満喫し、新時代の興奮のなか、創作は堰を切ったようにあふれ、美しいものをみな思う存分楽しむのだ。

サティと「六人組」、彼らは友人の作家たちといっしょに、その狂乱のつばに歓喜の声をあげて飛び込む。メロディー、シャンソン、数々の歌が、モンマルトルで、モンパルナスで、シャンゼリゼで、カルチュラタンで生まれ、世界中を駆けめぐる。

この全世界的喜びの瞬間、これこそわたしたちが「祝祭の夜」で再現したいと思ったものだ。このコンサート＝スペクタクルは、ユーモアと愛に捧げられる。そしてまた、無益な対立擾乱を乗り越えた世の中の、来たるべき幸せに。

パリ、1992年7月21日
クロード・コンフォルテス
訳：椎名亮輔

2022年 **12月22日(木)** **19:00**開演 18:30開場

パレット市民劇場

入場料 《全自由席》【一般・学生】2,500円

《お問い合わせ・お申し込み先》

リウボウ4F / TEL : 098-867-8246 島ピアノセンター / TEL : 098-933-5932
翁長 / TEL : 080-1752-9955

主催 : ラ・プレイヤード

後援 : 琉球新報 沖縄タイムス